

人文社会学群

〔人間発達文化学類〕

1. 人間発達文化学類の教育目標と求める学生像

人間発達文化学類では、生涯にわたる発達への支援や、人間の発達を支える社会・文化への支援を通じて、学校はもちろんのこと、行政や企業、地域社会で活躍することを目指す意欲を持ち、卒業までに次の4つの力を身に付けたいと考える学生を受け入れます。

- ・人間の発達を支援する教育および文化についての専門知識や技術を習得し活用する力
- ・現代的課題や地域的課題への問題意識をもち、個々の事象を複数の観点から捉える力
- ・人や文化の多様性を理解し、共感的態度をもって価値観や考え方の違いを超えた関係を築く力
- ・学問固有の問いの立て方、ものの見方・考え方を身に付け、それらを活用しつつ社会の改善に向けて探究し表現する力

人間発達文化学類には、教育実践、心理学・幼児教育、特別支援・生活科学、芸術・表現、人文科学、数理自然科学、スポーツ健康科学の7つコースがあり、1年生の前期(第1 Semester)から各コースのいずれかに所属することになります。

2. 入学試験の種類と内容

本学類では、次の入学試験を実施します。

[一般選抜・前期日程] 募集人員 154 人

[一般選抜・後期日程] 募集人員 12 人

[総合型選抜] 募集人員 20 人

[学校推薦型選抜] 募集人員 74 人

入学試験の内容は、後述の該当部分を参照ください。

3. 入学者選抜の際に求める知識・技能・関心

各コースで養成する人間発達支援者は、人間に対する理解だけでなく、高校で学んだ人文科学や社会科学、生活科学、数理科学、芸術、スポーツなどの知識・技能を基に新たな知識や技術を身に付けます。本学類では、以下に挙げる知識・技能・関心を有している学生を求めます。

(1) 高校時代までの基礎的な学力・実技能力

(2) 得意分野に関する優れた理解・技能(以下のうち1つ以上)

- ・得意な教科や領域の意味内容を良く理解している。
- ・運動・スポーツにおける優れた技能・実績を有している。
- ・音楽や美術において優れた技量を有している。

(3) 教育・人間・文化・社会への問題意識、および人間発達支援に対する強い意志